



沼中だより

学校教育目標：「個」・「心」・「力」

5月号

2026年5月15日発行
逗子市立沼間中学校
校長 河原林 薫

○校長先生より○

新緑が目に見え鮮やかな季節となりました。一年間で一番過ごしやすい季節ですが、体がまだ暑さに慣れていない中、気温が急に上がることもあるので、体調管理に気を付けて過ごしていきましょう。



新年度が始まり、一か月余りが過ぎました。生徒たちも新しい学級や学年での生活に少しずつ慣れ、落ち着いた中にも活気ある日々が続いています。生徒会活動や部活動、学級での取り組みも本格的に動き始め、それぞれの場面で仲間と協力しながら前向きに活動する姿が多く見られるようになりました。新しい環境の中で、自分らしく力を発揮しようとする生徒たちの成長をうれしく感じています。

さて、今月は「授業参観月間」となっております。ぜひ学校へ足を運んでいただき、お子様の頑張る姿や学級の雰囲気をご覧いただければと思います。2階の職員玄関に受付を設けています。来校証をつけてから自由に校内をご参観ください。お帰りの際にはアンケートへのご協力もお願いします。

また、2026年度は沼間中学校にとって新たな取り組みが始まる年度でもあります。今年度より東部地区(沼間中学校区)コミュニティ・スクールがスタートし、学校運営協議会を通して、地域・保護者・学校が連携しながら、「東部地区の子どもたちをどのように育てていくか」とともに考えてまいります。今まで以上に、小中の連携や地域・保護者の皆さまとのつながりが大切になります。お子さまのことや学校のことについて何かありましたら、ためらわずため込まず、お気軽にご相談ください。

さらに、今年度は文部科学省の教育課程柔軟化サキドリ研究校の指定を受け、教育課程を柔軟に編成し、総合的な学習の時間をより充実させたり、生徒の資質・能力の育成につながる時間を確保します。こうした取り組みを通して、令和8年度重点目標である「魅力ある学校づくりの推進」を目指し、生徒一人ひとりが安心して学び、成長できる学校づくりに取り組んでまいります。

令和8年度は始まったばかりですが、今後とも沼間中学校の教育活動にご理解とご支援をお願いします。

欠席連絡についてのお知らせ

欠席連絡はマチコミをお願いします。

学校電話は、8時30分までメッセージでの対応となっております。

まだマチコミに登録していない方は、担任にお声かけください。

○新しい職員のお知らせ○

5月より新しい職員が着任しておりますので、お知らせいたします。

日本語指導員

駒田祐子 毎週木曜出勤

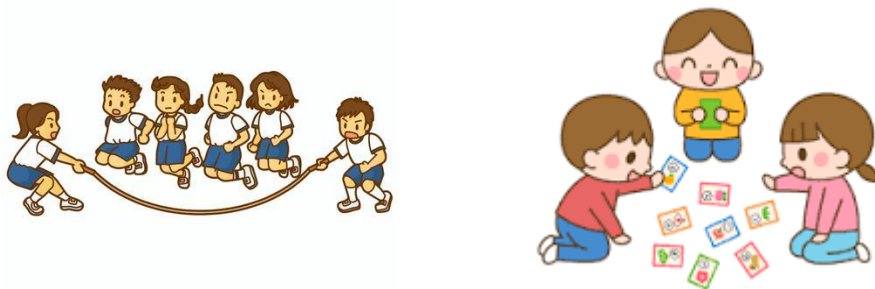
○各学年の様子○

<3年生>

最高学年となった 38 期生。その 38 期生の新たな仲間として、3 人の転入生も来てくれ、賑やかなスタートになりました。

4 月は「体育祭」のブロック活動、各委員会活動、部活動などでリーダーとしての活躍を見せてくれています。印象的なのは、昼休みでの「長縄練習」。急いで給食の片付けをして、グラウンドへと急ぎます。グラウンドには「せーの!」の音が何度も響き……。本番が今からとっても楽しみです。

また、自分が希望する進路の実現に向けて、授業にも真剣に取り組む姿が見られています。「学年国語」での「かるた大会」や「群読発表」も仲間と主体的に取り組め、とても素敵でした。「修学旅行」も学びあり、良い2泊3日になることを期待しています。（3年代表 鎌田優里）



<2年生>

39 期生では、「最高の 39 期生」を目指し、学年協を中心に総合的な学習の時間を活用して、自分たちの課題や目標について考える活動を行いました。クラスの課題を見つめ直すとともに、一人ひとりが今年頑張りたいことや成長したいことを色紙に大きく書き、模造紙にまとめました。完成したものは学年フロア（廊下）に掲示しています。5 月 13 日の学年集会では、学年協のみなさんが中心となって呼びかけを行い、ボランティアの生徒をつのり、1階フロアに掲示を行いました。これから一年間、お互いの目標を意識しながら励まし合い、達成できたときには大きな拍手や賞賛を送り合える学年になってほしいと思います。学校へお越しの際は、ぜひご覧ください。（2年代表 平元遼一）



<1年生>

沼間中学校へ通い始めてからあっという間に1か月がたち、子どもたちの笑顔も増えつつあります。新しいことに挑戦していこうという気持ちを持ってきている子も多く、積極性も出てきました。ただ同時に「慣れる」ことが「ダレる」につながり、時には注意されてしまうことも…。入学式に校長先生もおっしゃっていましたが、今はたくさんの「失敗」を繰り返して学ぶ時期です。失敗を恐れず、向上心を持って毎日を過ごしてほしいと思っています。

今、1学年は「～未来に残したい逗子の魅力とは～」というテーマで総合的学習を行っています。10年後の未来に残したい逗子の魅力を考えながら、後期の横浜めぐりにつなげていく予定です。ぜひご家庭でも逗子の魅力について話をしていただけましたら嬉しいです。（1年代表 田中里香）



○令和7年度(37期生)進路先○

<公立高等学校>

横須賀工業 横須賀大津 横浜修悠館 横浜南陵
横須賀総合 逗子葉山 大船 追浜
横浜商業 戸塚 横須賀 横浜栄 横浜清陵 横浜水取沢
横浜明朋 横浜緑ヶ丘 横浜緑園 海洋科学 鎌倉
茅ヶ崎西浜 金沢総合 七里ガ浜 上矢部 神奈川総合
相模原弥栄 藤沢西 柏陽

<私立高等学校>

三浦学苑 横須賀学院 湘南学院 緑ヶ丘女子
山手学院 日本大学藤沢 朋優学院
横浜学園 横浜創学館 横浜隼人 駒澤大学 慶應義塾女子
鶴沼 鹿島学園 湘南工科大学附属

